

ひろさき置き配ボックス普及促進事業アンケート結果

1. アンケート概要

対 象 : ひろさき置き配ボックス普及促進事業で置き配バッグを配布した110名
(弘前市内在住の18歳以上の方)

期 間 : 令和8年1月9日~2月13日

目 的 : 置き配バッグの活用状況等を把握するために実施したもの

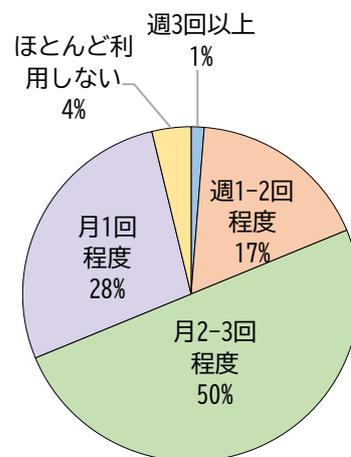
回答者数 : 80名

回 答 率 : 73%

2. アンケート回答結果

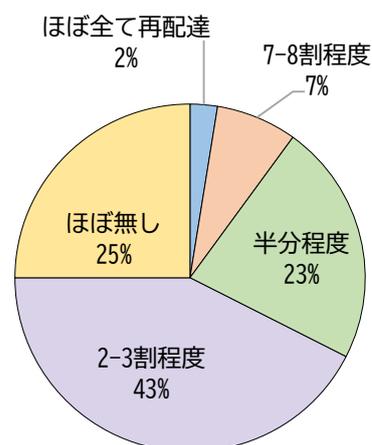
Q1 宅配便の受取頻度について教えてください

	回答者 (人)	構成比
週3回以上	1	1%
週1-2回程度	14	17%
月2-3回程度	40	50%
月1回程度	22	28%
ほとんど利用しない	3	4%
合計	80	100%



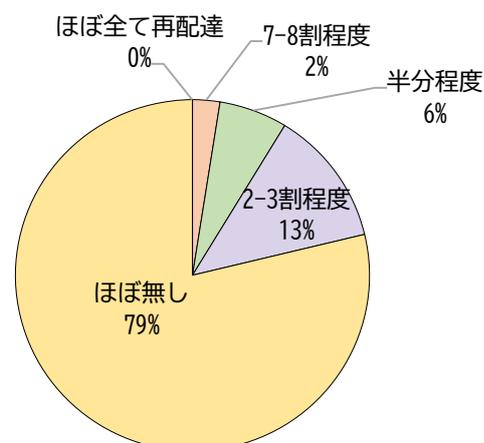
Q2 置き配バッグ設置前の再配達の程度について教えてください

	回答者 (人)	構成比
ほぼ全て再配達	2	2%
7-8割程度	6	7%
半分程度	18	23%
2-3割程度	34	43%
ほぼ無し	20	25%
合計	80	100%



Q3 置き配バッグ設置後の再配達の程度について教えてください

	回答者 (人)	構成比
ほぼ全て再配達	0	0%
7 - 8 割 程 度	2	2%
半 分 程 度	5	6%
2 - 3 割 程 度	10	13%
ほぼ無し	63	79%
合計	80	100%

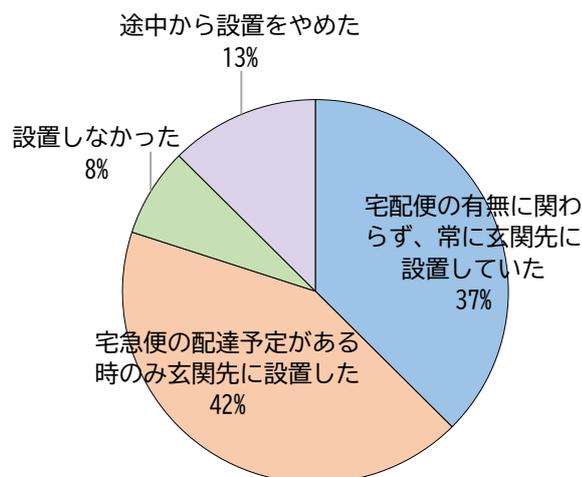


◆ 結果から

置き配バッグの設置により、「再配達がほぼ無し」と回答した割合は、設置前の約3割から**設置後は約8割**に増加しており、再配達の削減につながっています。

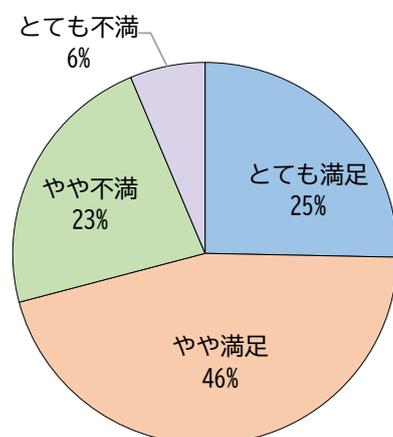
Q4 置き配バッグの設置状況について教えてください

	回答者 (人)	構成比
宅配便の有無に関わらず、常に玄関先に設置していた	30	37%
宅急便の配達予定がある時のみ玄関先に設置した	34	42%
設置しなかった	6	8%
途中から設置をやめた	10	13%
合計	80	100%



Q5 置き配バッグの満足度について教えてください

	回答者 (人)	構成比
とても満足	20	25%
やや満足	36	46%
やや不満	18	23%
とても不満	5	6%
合計	79	100%

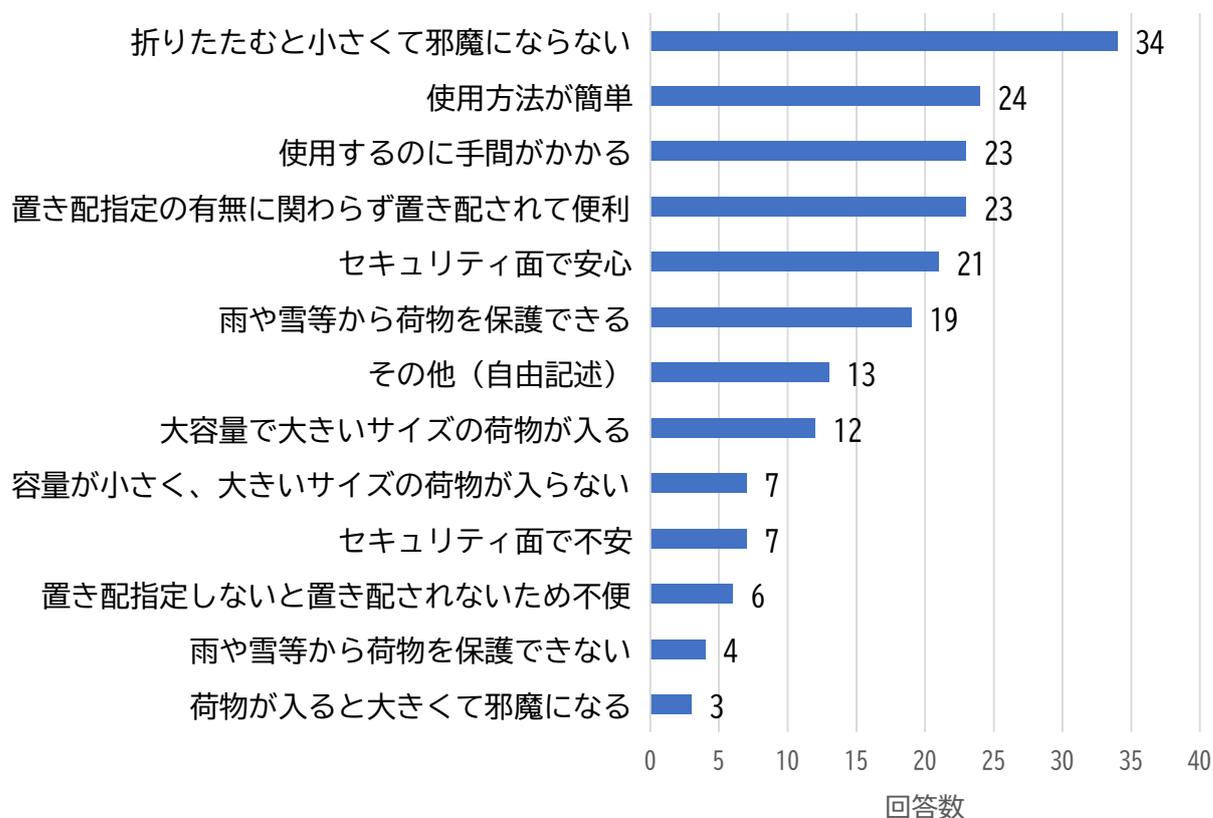


※無回答1件

◆ 結果から

配布した置き配バッグに対し、**約7割の方が満足**と回答しています。

Q6 Q5 の置き配バッグの満足度の理由について教えてください
(複数選択可)



その他 (13件)

- ・ナイフ等で簡単に切り裂かれそうな気がする。
- ・玄関に合わなかった。
- ・使用してみたかったので、無料で配布の取り組みは、大変ありがたかった。ただ、せっかく設置しても、業者の方に使用してもらえないのでそこが残念だった。
- ・宅配業者によるが、置き配設定をしていてもボックスに入れずに風除室の棚に置いておくことも多々あった。
- ・置き配バッグ自体は大変便利なのだが、宅配業者も使い慣れてないためか、置き配バッグを利用しないで玄関に置き配される。
- ・宅配業者が置き配バッグに入れてくれないから。
- ・冷蔵や冷凍に対応できない。
- ・配達員さんがバッグを使ってくれない。
- ・雪が降るとバックに雪が積もり使わなくなるような気がする。
- ・セキュリティ面で常時設置はためらわれ、事前に宅配日がわかる場合にのみ使用することになる(使用機会が限られる)。
- ・一度も使用されていない。
- ・置き配バッグに入れてくれなかった。かぎの部分を除いてバッグだけにして、「かぎ不要」とメモしておいたら、入れてくれた。都会と違ってセキュリティ面での心配はないので、そういう使い方もありかなと思います。
- ・配達員さんが使い方を読まない又はわからず、カギをかけてくれないまま置き配していくので、いつ盗まれるか心配です。あと手間なのかバッグに入れず、そのまま置いていかれるのも多々あり、困ってます。

Q7 Q4 で置き配バッグを設置しなかった又は設置をやめた理由について教えてください（自由記述）

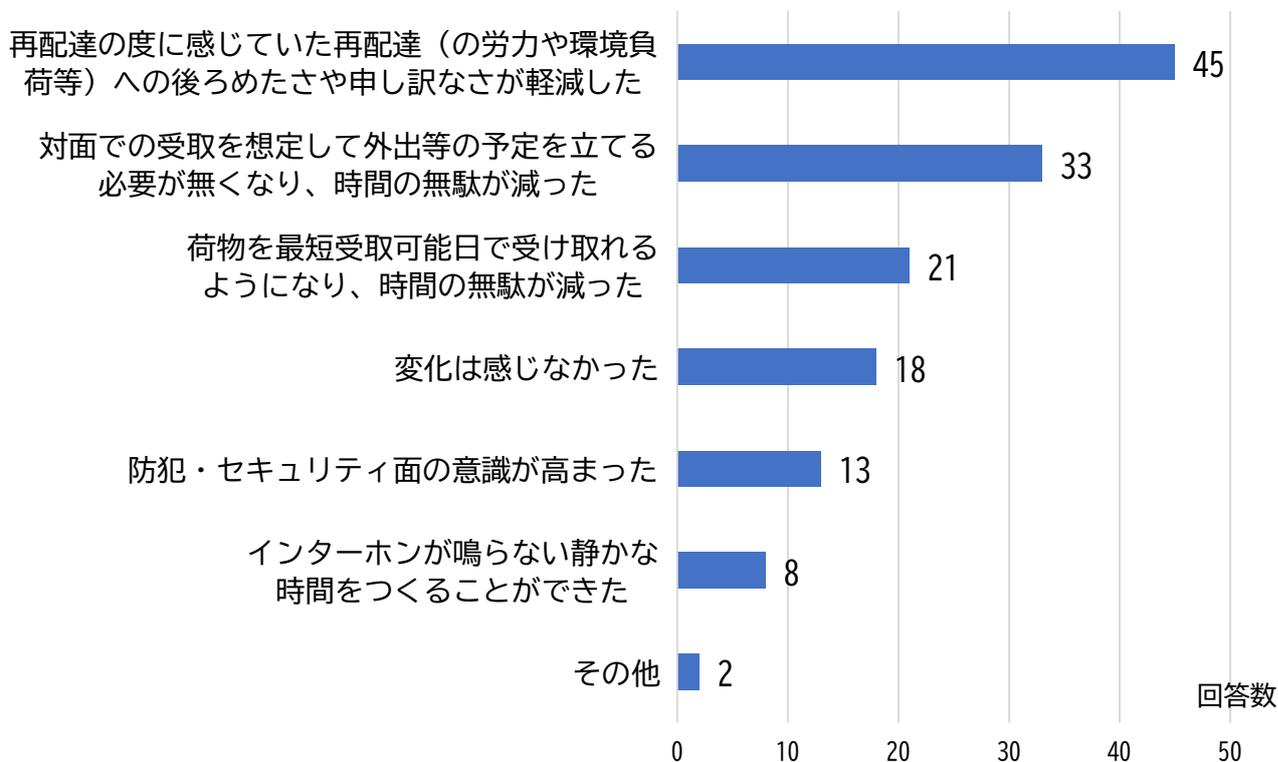
(16件)

- ・玄関が引き戸で窓に格子もなく、付属の物品だけでは、置き配ボックスの取り付けができなかった。
- ・常に玄関先に設置していたが、雪が降るようになってから取り外しました。置き配ボックスが雪まみれになり、鍵が凍結する恐れがあったからです。
- ・面倒になりました。
- ・こちらで置き配バッグを設置しておいても、業者の方で手間だと思うのか使用してくれなかった。結局、玄関の外にバッグを使用せずにそのまま置き配されたり、在宅だと置き配指定にしてもインターホンを押されて手渡しで受け取るかのどちらかしかできなかった。
- ・風除室が有るのでバックに入れずにそのまま置いて行くので。
- ・雪がすごくて。
- ・業者の連絡を受け、配達日時を変更して対面で受け取っているため。郵便局や連絡なしの場合、予測できないと再配達になってしまう。
- ・自宅玄関ドアの取っ手が縦長の棒状で、バッグを設置してみると思いの外地面に近くなってしまった。常時設置しておく子どもがドアを開け閉めする際に邪魔になること、都度設置するには手間がかかって面倒なことから、途中で設置をやめた。（セキュリティ面は気になりつつ、置き配バッグ導入前のように玄関前に置いておいてもらうようにしたので、再配達の頻度は変わらなかった）
- ・風除室がないので、雪が積もるようになってからは設置をやめました。やはり便利なようで、配達員の方から「あれ？やめちゃったの？」と言われました。（ごめんなさい）雪が解けたらまた利用します。
- ・玄関の取手が設置できないタイプだったから。
- ・もともと置き配は利用していましたが、雨や雪の時にいいかと思い申し込みました。設置する手間は仕方ないとしても、段ボールを袋に入れたり、鍵をかけたかと思った以上に配達員さんの負担が大きそうで設置しづらかったです。
- ・置場所がなかった。我が家は宅配ボックスでないと濡れるため。今まだ合うサイズのものを探しています。また、お歳暮や御中元の時期に農作業で不在になるので冷蔵物にも数時間は対応できるのが良いかと思っています。
- ・あまり不在の時間がなかったのと、宅配物がほとんどなかったため。
- ・置き配バッグを置いていると、留守にしていることを知らせているとのニュースを見た為。
- ・雪が降ったから。
- ・ボックスと違い、設置が大変面倒で、また、運送会社の方も忙しい中バッグにいれてくださる手間を考えると、現実的ではないように感じました。

◆ 結果から

置き配バッグを設置しなかった又は設置をやめた主な理由としては、「置き配バッグの取り付けができなかった」、「雪の時期は濡れてしまう」、「置き配バッグを設置しても荷物を入れてもらえない」、「配達業者が荷物の収納・施錠を行う必要があり、作業負担が生じる可能性がある」などの意見がありました。

Q8 置き配バッグの設置によって、生活にどのような変化があったか
教えてください（複数選択可）

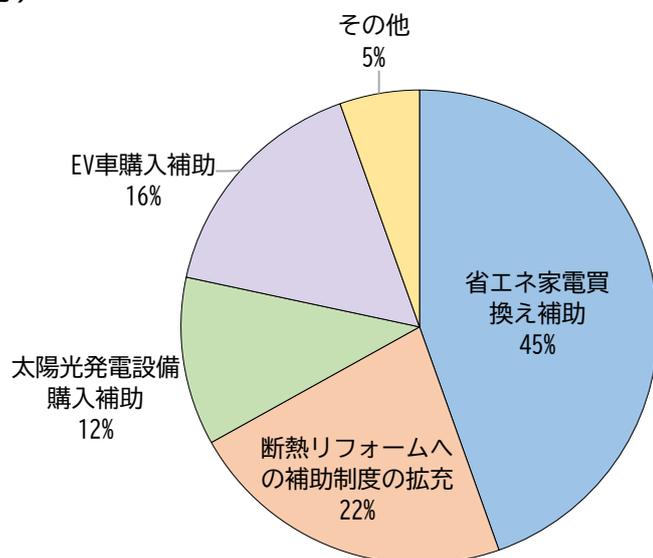


その他（2件）

- ・置き配バッグは再配達対策として万全とは言い難いので、何か他の対策もあれば協力していきたい。
- ・配達の人の手間はかからなくなったと思いますが、夜に知らないうちに配達されてて、朝あってびっくりするのは困るので、インターホンだけは鳴らしてほしいかと思います。居ない時は、帰宅時に見てわかるので、いいのですが。

Q9 家庭における二酸化炭素排出抑制のために、市に行って欲しい脱炭素の取組を教えてください（複数回答可）

	回答者 (人)	構成比
省エネ家電買換え補助	66	45%
断熱リフォームへの補助 制度の拡充	33	22%
太陽光発電設備購入補助	17	12%
EV車購入補助	24	16%
その他（自由記述）	8	5%
合計	148	100%



その他（8件）

- ・ 不用品の交換会、使わなくなった制服をどなたかにお譲りできる場があればと思います。小さな子の洋服に限らず、中高生の制服もどなたか待っているのでは、その場があるとうれしいです。
- ・ LED 照明への買換え補助。
- ・ 蓄電池購入補助。
- ・ ロードヒーティングによる除雪車作業の削減。
- ・ 太陽光発電設備などは何年か使用済みになった時、どのような廃棄物になるのでしょうか。後あとの事も考えて欲しいです。
- ・ 補助金はありがたいが、増税につながりかねない。家庭で可能な脱炭素の具体的な取組について講習会など企画して欲しい。
- ・ 弘前は雪が降るので太陽光発電より、地下熱ヒートポンプの方が合っているかと。補助があればうれしいです。
- ・ 交通手段を自家用車しかない点を自家用車無しの生活が出来たら、すごく二酸化炭素の抑制になるかと。今市で取り組んでいるひろさき MaaS、早くみんなが使えるようにお願いします。全企業で交通費が MaaS 支給になる時がくれば良いのかと。

3. アンケート結果まとめ

- 置き配バッグの設置により、「再配達がほぼ無し」と回答した割合は、設置前の約3割から設置後は約8割に増加!
⇒再配達の削減につながっています。
- 配布した置き配バッグについては、約7割が「満足」と回答しました。
- 生活の変化としては、「再配達への後ろめたさや申し訳なさが軽減した」や「対面受け取りを想定して予定を立てる必要がなくなり、時間の無駄が減った」といった意見が全体の約半数を占めました。
- 置き配バッグを設置しなかった、または途中で設置をやめた方が約2割おり、設置条件や使い勝手が合わない、防水面への不安といった意見も見られました。
⇒ 各家庭の状況に応じた置き配バッグや置き配ボックスを選択することが重要です。

4. 再配達削減のために、私たちができること

【再配達の現状】

国土交通省によると、令和5年度の宅配便の取扱個数は約50.7億個にのぼり、令和6年4月期の調査では、**約10.4%（約1割）が再配達**となっています。

この再配達を労働力に換算すると、**年間約6万人分のドライバーの労働力に相当**します。

また、再配達によるトラックからの**CO2排出量は年間約25.4万トン**と推計されており、宅配便の再配達は物流分野の負担だけでなく、地球環境にも影響を与えています。



再配達を減らすために、2つのポイントを実践しましょう！

- ☑ **置き配バッグや置き配ボックス**を利用するなど、**対面以外**の受取り方法を選択！
- ☑ 宅配事業者が無料で提供する**会員サービス**を活用して、**確実に受け取ることができる日時・場所を指定**！



みんなで減らそう！
再配達！

